資料1-2

# 神奈川県ギャンブル等依存症対策推進計画 (第2期)の達成状況

Kanagawa Prefectural Government

## 神奈川県ギャンブル等依存症対策推進計画(第2期)

#### 計画の目標値と計画事業進捗状況(再掲含む28事業)

達成度	A判定	B判定	C判定	D判定	E判定
達成度の目安	100%以上	70%以上 100%未満	50%以上 70%未満	20%以上 50%未満	20%未満
達成事業数 (計画事業28事業)	21事業	3事業	2 事業	1事業	1事業

#### ◆ A判定(進捗率100%以上)の計画事業

	施策名	計画策定時 (R5)	目標値(~R8年度末)	進捗状況 (R6)	判定
4	高校学習用教材「健康・未病学習教材」 の作成・提供	教材配布数 137校/年	137校/年	137校/年	A
6	「かながわ未病改善ナビサイト」による 情報提供	アクセス件数 161万件/年	36~38万件/年	79万件/年	Α
7	メンタルヘルス講演会の開催	開催回数 年1回	年1回以上	年1回	A
8	職場のハラスメント対策等	中小企業労働改善訪問 の訪問数 396件/年 (R4)	370件/年	370件/年	Α
9	働く人のメンタルヘルス相談の実施	相談回数 月4回	月4回以上	月4回	A

Kanagawa Prefectural Government

# 神奈川県ギャンブル等依存症対策推進計画(第2期)

## 計画の目標値と計画事業進捗状況(再掲含む28事業)

◆ A判定(進捗率100%以上)の計画事業

	施策名	計画策定時 (R5)	目標値(~R8年度末)	進捗状況 (R6)	判定
10	X(旧:Twitter)等広告事業	広告のクリック数 50,834回/年 (R4)	45,000回/年	96,430回/年	Α
12	教職員向け研修会への講師派遣	開催場所 17箇所	累計60箇所 (20箇所/年)	22箇所	Α
(13)	依存症治療拠点機関等連携会議における 検討	開催回数 年1回	年1回以上	年2回	Α
<b>14</b> )	多重債務相談窓口の周知	リーフレット作成部数 3,500部/年	3,500部/年	3,500部/年	Α
15	包括相談会の開催	開催回数 年2回	年2回以上	年2回	A
16	暮らしとこころの相談会	開催回数 年2回	年2回以上	年2回	Α
17)	支援を要する児童への メンタルフレンドの派遣	97回/年	86回/年以上	151回/年	Α
18	支援者向け研修	アルコール健康相談 研修開催回数 年1回	年1回以上	年1回	Α
					2

2

## 神奈川県ギャンブル等依存症対策推進計画(第2期)

### 計画の目標値と計画事業進捗状況(再掲含む28事業)

◆ A判定(進捗率100%以上)の計画事業

	施策名	計画策定時 (R5)	目標値(~R8年度末)	進捗状況 (R6)	判定
19	消費生活相談員への研修	開催回数 年1回	年1回以上	年1回	Α
20	生活保護関係職員への研修	研修回数 年1回	年1回以上	年2回	Α
21)	県生活困窮者自立支援制度都道府県 研修事業	研修回数年6回	年6回以上	年6回	Α
22	女性相談支援センター、児童相談所等 関係機関等への研修	受講回数年0回	年1回以上	年1回	Α
24)	依存症家族講座の実施	開催回数 年1回	年1回以上	年1回	Α
26	県生活困窮者自立支援制度都道府県 研修事業【再掲】	研修回数年6回	年6回以上	年6回	Α
2	薬物乱用防止指導員への研修【再掲】	開催回数 年1回(R1)	年1回以上	年1回	A
28	支援者向け研修	アルコール健康相談 研修開催回数 年1回	年1回以上	年1回	Α

# 神奈川県ギャンブル等依存症対策推進計画(第2期)

#### B判定以下(進捗率100%未満)の計画事業

施策名	計画策定時 (R5)	目標値(~R8年度末)	進捗状況 (R6)	判定
①② 依存症に関する普及啓発	精神保健福祉センター や保健所等の 相談窓口の認知度 24.7% (R4)	60%	31.6%	С
<ul><li>② 依存症公開講座等による理解の 促進</li></ul>	累計参加者数 144人(R3,4)	累計270人 (90人/年)	80人	В
③⑤ かながわ依存症ポータルサイト による情報提供	アクセス件数(月平均) 4,077件(R4)	6,000件	5,371件	В
⑪ 心のサポーター養成研修の実施	養成者数 1,209人 (R3,4)	累計19,800人 (6,600人/年)	1,764人	D
② 依存症専門医療機関の指定	設置数 6機関 (R5)	10機関	6 機関	Е

◆ 未達成の主な理由 【B判定以下(進捗率100%未満)の計画事業】 ○ギャンブル等依存症に関する知識・情報を得る機会が不十分 ○依存症専門医療機関がない地域において、人材不足等により地域医療体制の構築が根本的に不十分

Kanagawa Prefectural Government